



発行：自衛隊山梨地方協力本部 甲府市丸の内1-1-18甲府合同庁舎
☎ 055-253-1591

山梨地本公式



知ってる？ 一般曹候補生



「平和を創る仕事」を一生のやりがいに。

こんにちは！今回は、現在絶賛募集中である **一般曹候補生** というコースについて紹介します。



一般曹候補生とは、陸・海・空の各自衛隊の現場で活躍するスペシャリストで部隊の中核を担う「曹」を目指す人のためのコースです。

対象年齢は、**18歳以上33歳未満の方**です。

高校・大学の新卒者から、社会人経験者まで、多様な経歴を持った人たちが平和を創るために活躍しています。

一般曹候補生は自衛官候補生とは違い非任期制の採用なので、自衛官として長く活躍したい方にぴったりの制度です！



POINT

1

現場で活躍する
スペシャリスト！

入隊後、勤務を通じて部隊の中核を担い現場で活躍するスペシャリストを目指します。



POINT

2

さまざまなキャリアを
描くことが可能！

自衛隊にはさまざまなキャリアパスが存在します。曹長となり曹を極める道ばかりでなく、試験を受けて幹部へ昇任することも可能です。キャリアパスについては、一般曹候補生として採用後、教育課程や部隊勤務を経て2年9か月経過以降に選考によって陸海空の3曹に昇任します。3曹昇任後は約4年（大卒者は3曹昇任後1年）で部内選抜の幹部候補生への受験資格が得られます。

また、資格取得のサポートがあるので、自分の能力や志向に合わせて、知識と技術を高めることもできます。



POINT

3

終身雇用が原則

自衛官として定年まで活躍するのが、一般曹候補生です。2～3年で任期を更新する自衛官候補生とは異なり、終身雇用が原則なので将来も安定しています。また、特別職国家公務員として身分保障されています。

気になる処遇は、各種手当の他、**宿舍費無料、食事（月額27,000円相当）、制服・作業服・ワイシャツ・靴その他の衣服類、寝具等も支給または貸与されます。**



現在募集中の入隊コースです

一般曹候補生

各部隊の中核となる自衛官を育成！

- 資格：18歳以上32歳の者
- 受付期間：10月1日～11月28日まで
- 1次試験日：12月7日～12日（いずれか1日）

陸上自衛隊
高等工科学校

- 資格：17歳未満の男子
中卒（見込含）
- 受付期間：10月1日～1月16日まで
- 1次試験日：1月25・26日

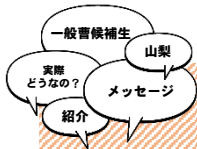
自衛官候補生

柔軟に将来を選択できる任期制隊員

- 3ヶ月教育期間を含め、陸上は約2年、海上及び航空は約3年を1任期として勤務する任期制の隊員のことで
- 資格：18歳以上33歳未満の方
- 年間を通して随時募集しています！

★ここまでの紹介で興味を持った方は、もっと詳しい説明を聞きにお近くの地域事務所等へGO！お待ちしております♪





山梨県出身入隊者の声 紹介



陸上自衛隊 一般曹候補生
保科 菜奈美
大原学園甲府校出身

01. 入隊して感じたことは?

入隊して感じたことはとても厳しい所だとずっと思っていたけど、班長(みなさんでいうところの先生)をはじめ区隊付、区隊長(教頭先生・校長先生みたいな存在)が私たち一人ひとりのことを大切に、時には厳しく、

時には班長も一緒にふざけて楽しんだり、私の想像の何倍も楽しくて入隊して良かったと感じます。私達一般曹候補生は、北海道から沖縄まで色々な人達が沢山来ます。年齢関係なく同期仲間として同じことに向かって教育を受けます。

02. 母校の後輩に一言

私も家を離れるのはすごく辛かったし、なによりも家族と一緒に過ごせなくなってしまうのはとても寂しかったです。また、新生活に向けての不安や人間関係についても上手にやっていけるかとても心配でした。

それでも今は、毎日色々な事に襲われる日々、腹を抱えて笑う日々で毎日が楽しいです。私は自衛隊に入って本当に良かったと感じています。皆さんも少しでも興味があったら私と一緒に楽しく、やりがいのある仕事を一緒にしませんか?

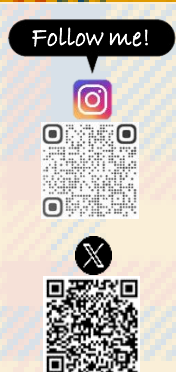
01. 入隊して感じたことは?

入隊して今までとは大きく環境が変わりました。その中でも良かったことは規則正しい生活ができたことや栄養バランスの整った食事が摂れること、睡眠時間が

長く取れることなど恵まれた環境であるということです。また、身の回りのことは自分でするので自立心を養うことができます。



陸上自衛隊 一般曹候補生
五味 星陽(せいよう)
富士学苑高校出身



皆さまのお越しをお待ちしております♪

これからの広報活動予定は山梨地本SNSにて告知します。この機会にぜひフォローをお願いします。

今回の、北富士駐屯地から「野外炊具1号」「オートバイ(偵察用)」「人命救助システム」の展示、山梨地本から「土のう作成体験」「広報ブース」を出展しました。

来場者は自衛隊装備品に触れたり、実際に自衛官から説明を受けながら土のう作成体験を行ったりと災害時の備えを学んでいただきました。

このイベントは子供から大人まで、体験を通して楽しみながら防災への学びを深めるとともに、災害への備えの意識を高めることで「災害に強い街づくり」を目指す。

9月23日(月)に、富士急ハイランド(富士吉田市)にて行われたFUJII-Q防災FESTA 2024に参加しました。

FUJII-Q
防災FESTA

